



# 山の手通信

2018年8月1日

会長                     

● **平成 30 年 7 月豪雨災害**

7月上旬に西日本を襲った豪雨により多くの尊い命が失われました。

お悔やみ申し上げます。

岩国和木豪雨災害、広島県土砂災害から 4年。豪雨は大きな爪痕を残していきま  
した。ゲリラ豪雨は勢いをまし、いつ、どこで発生してもおかしくない災害とし  
て土砂災害の危険を身近に感じます。

● **あてにするな！防災無線**

「防災無線が聞こえない」 そんな声が数年前から出ています。

雨風が強ければ その音は かき消され、山が近ければ その音は 反響します。

そんな中「防災無線が聞こえない」という声を行政に届けても 馬の耳に念仏。

それよりも やることがあります。

～自分の身は自分で守る～ 災害から身を守るのは「自助：70%」「共助：20%」

「公助：10%」とされています。

公助（行政）をあてにするより、自助（自分）で何とかする方が早い。

防災無線が聞こえないなら、自ら聞きにいきましょう。

-----  
防災行政無線テレホンサービス（無料） 0120-52-2136  
-----

● **熱中症**

尋常ではない暑さが続きます。知識を持ってしっかりと対策をしてください。

● **住民の異動について**

5班に 王さんが 転入されました。

「山の手自治会」で 検索

山の手ウェブ > <http://yamanote.link>

班	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

【注意】：月日を記入して次の方に回してください。最後の方は班長さんに渡してください。